

International Symposium of Vehicle Emission Regulations

自動車排出ガスの国際的な規制動向に関するシンポジウム

ディーゼル車の排ガス低減に関する新技術の開発状況や海外における今後の動向について、海外政府関係者を招聘し意見交換を行います。

開催の主旨

(独)交通安全環境研究所では、環境省及び国土交通省と共同で、平成16年2月3日(火)にKKRホテル東京・瑞宝の間(東京都千代田区)において、「自動車排出ガスの国際的な規制動向に関するシンポジウム」を行います。このシンポジウムは、ディーゼル車等自動車排出ガス規制を取り巻く今後の動向を把握するため、ディーゼル車等の排出ガス低減に関する新技術の開発状況や海外における規制動向に関して、海外政府関係者を招聘して行うものです。



講演者紹介&講演内容(同時通訳)

バイロン・バンカー氏 (Mr. Byron Bunker)

米・環境保護庁

The Associate Center Director for the Heavy-Duty Onroad Center,
Assessment and Standards Division,
Environmental Protection Agency,U.S.

「EPA 2007 クリーンディーゼルプログラム」

“EPA 2007 Clean Diesel Program”

デビッド・フォスター教授 (Prof. David E. Foster)

米・ウイスコンシン大学

Myers Professor

Engine Research Center

University of Wisconsin - Madison

「将来の排出ガス規制において

重要となる可能性のある検討事項」

“Some Issues That May Be Important When Considering
Future Emission Regulations”

ステファン・ロッド氏 (Mr. Stefan Rodt)

ドイツ・環境庁

Scientific Director

Air Pollution Abatement and Energy Saving in the Traffic Sector,

Federal Environmental Agency/UBA,Germany

「今後の欧州における排出ガス規制の発展—成果と展望」

“Future Development of Emission Regulations in the EU - Success and Perspectives in Germany”

小高 松男氏 (Mr. Matsuo Odaka)

独立行政法人 交通安全環境研究所理事

Executive Director

National Traffic Safety and Environment Laboratory

「日本における排出ガス規制の概観と将来展望」

“Overview and Future Prospect of Emission Regulations in Japan”

2004.2.3

日時：2004年2月3日(火)

9:30~16:30

(8:30受付開始)

会場：KKRホテル東京

10F 瑞宝の間

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-4-1

TEL：03-3287-2921(代表)

東西線「竹橋駅」3B出口直結

千代田線「大手町駅」C2出口、都営地下鉄「神保町駅」

A8出口よりそれぞれ徒歩5分

主催：国土交通省、環境省

独立行政法人 交通安全環境研究所



参加費：無料

人数：200名

参加方法：事前に予約お申し込みをお願い致します。申し込み多数の場合は抽選となりますのであらかじめご了承ください。

申込方法：ウェブサイト、葉書、FAX

(<http://www.rd-j.com/seminar040203/>)

申込締切：2004年1月19日

(葉書、FAXで申し込みの方は当日必着です)

「自動車排出ガスの国際的な規制動向に関するシンポジウム」事務局

〒106-0046 東京都港区元麻布3-3-4

TEL：03-5775-5306 FAX：03-5775-5307

e-mail：seminar@rd-j.com

url：http://www.rd-j.com/seminar040203/